

令和 3年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	村石 孝子
	全体計画						経費区分		経常的経費		内線	3522
事務事業名	8945 街なみ施設管理事業											
所 属	200200 まちづくり推進部・まちづくり課											
施 策	16023100 良好な景観要素の保全と育成の推進											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	080405 土木費・都市計画費・まちづくり推進費										
	事業	020000 街なみ施設管理事業										
事業目的						事業概要・効果						
ふれあい館まゆぐらでは、県内外からの観光客や住民同士の交流が促進される。ふれあい館しらふじは、地域の活性化や観光客の誘致など新たな賑わいや交流を創出するため民間活用を行う。						街なみ環境整備事業で整備したまゆぐらを地域のまちづくりの推進協議会の団体に管理を一部委託し、観光客や市民、住民同士の交流を図る。 また、しらふじについては民間活用により、地域の活性化や観光客の誘致など新たな賑わいを創出する事業を行う。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
ふれあい館まゆぐらの施設管理、企画展の開催等 しらふじの有効活用を図るための民間活用。	ふれあい館まゆぐらの施設管理、企画展の開催等 しらふじの有効活用を図るために民間活用中。
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
ふれあい館まゆぐらの施設管理、企画展の開催等 しらふじの有効活用を図るために民間活用中。	ふれあい館まゆぐらの施設管理、企画展の開催等 しらふじの有効活用を図るために民間活用中。
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
ふれあい館まゆぐらの施設管理、企画展の開催等 しらふじの民間活用期間が、年度末までとなるため、 次年度以降用について検討する。	ふれあい館まゆぐらの施設管理、企画展の開催等 しらふじの有効活用を図る（令和6年度の決定内容による）。

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和 2年度 決 算	令和 3年度 予 算
事業費		1,516	2,441
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	600
一般財源		1,516	1,841
人員数(人)	正規職員	0.2	0.2
	嘱託職員	0.3	0.3
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	1,393.6	1,393.6
	嘱託職員	944.7	944.7
	臨時職員	0.0	0.0
	計	2,338.3	2,338.3
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		3,854.3	4,779.3

(単位：千円)

令和 2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	468	消耗品費40、燃料費50、食糧費6、印刷製本費0、光熱水費182、修繕料190
12節 委託費	959	施設管理業務委託料910、シルバー人材センター委託料49
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	89	電話46、手数料26、清掃用具借上料17

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	1,376	消耗品費64、燃料費78、食糧費50、印刷製本費48、光熱水費248、修繕料88
12節 委託費	971	施設管理業務委託料911、シルバー人材センター委託料60
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	94	電話料48、手数料29、清掃用具借上料17

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	普通
評価コメント	市の所有する歴史的に貴重な建築物を維持・保存・活用することで、町並み保存の一端を担っている。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	市で所有する歴史的に貴重な建築物の民間活用や、地元団体への施設管理の委託は、維持・保存・活用に有効となっている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや向上
評価コメント	2020年から施設の民間活用も取り入れて、効果的な活用に努めている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

まゆぐらは例年通り活用が図られた。しらふじは活用事業者（SHIRAFUJI321）と賃貸借契約を行い、民間活力を取り入れることができた。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

「しらふじ」は活用事業者による改修工事が行われ、今後歴史的建造物の魅力を活かした新たな賑わいの創出が期待される。

2次評価コメント

したふじについて、民間活用が図られた。まゆぐらについては、引き続き地元団体の皆様の協力により、施設活用を進める。

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--